

令和7年11月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和7年11月12日（水）午後3時30分～午後4時00分

場 所：大野市役所 大会議室



大野市教育委員会 11月定例会 次第

令和7年11月12日（水）午後3時30分～  
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 松田委員 羽生委員

2 10月定例会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第59号 令和7年12月第447回大野市議会定例会提出議案（補正予算案）について

議案第60号 大野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

議案第61号 大野市給食食材費高騰対策事業補助金交付要綱案

5 付議事項

なし

6 その他

1) 12月の行事予定について

資料1

・定例教育委員会 12月23日（火）午後3時30分～

大野市役所 大会議室

2) 10月の業務報告について

資料2

3) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	山崎勝彦
	教育総務課長	土蔵郁代
	学校教育審議監	山川龍一
	こども支援課長	岡吉男
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	富士根麻裕

<傍聴者>

なし

## 【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会11月定例会を開会する。

## 【教育理念唱和】

## 【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、松田委員、羽生委員に願います。

## 【10月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】10月定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認する。

## 【教育長重要事項報告】

【教育長】本日は「校内体育大会」を通して大野市の学校教育についてお話する。先月、有終南小学校の校内体育大会を参観した。当小学校の体育大会はふれあい公園で行われるようになり6回目となった。

開会式の後の最初の種目は5年生の100メートル走であった。3色の組からそれぞれ2人ずつ合計6人が男女混合で走っていた。数組走り終わると、私の中に今までに感じたことのない感覚があることに気が付いた。それは、順位はつくがあまり走力に差が出ず、6人とも一生懸命に頑張っている姿を見る嬉しさだったように思う。当校の教員に確認すると「ほぼ同じ走力の子たちを同じグループにしている」とのことだった。

過去の徒競走は男女別で背の順で走るのが一般的だったように思う。その結果、1位の子と最下位の子の差がかなり開くこともあった。大きく遅れて走る子は、どんな思いだったろうかと改めて考えさせられた。きっと、走ることが嫌いになり、そんな自分に自信をなくした子もいたものと申し訳なく思う。

現在、一般的に行われているこの方法は、一人一人の子どもの自己肯定感に配慮されている。走ることが得意でない子も大切にされ、無用な競争が生じないように配慮されている。一方、走るのが速く得意な子は最終グループで、全校1位を目指し全力で競い合うことができるようになっている。児童一人一人がそれぞれの走力に合わせて、力いっぱい頑張ることができることにより、自己肯定感を高め自分の居場所を確認することができる。

また、一生懸命に走る友達の姿を声をからさんばかりに応援する姿も心に残った。自己肯定感が高いからこそ、友達を応援できるのだろうと思う。集団の良好な人間関係から、絆づくりも確実に進んでることを実感した。後日行われた市連

合体育大会でも同じ空気が流れており大変嬉しく思った。市を挙げて長く継続してきた魅力ある学校づくりの成果が結実している実感があり、教職員各位に心より敬意を表したい。

走ることに限らず、大人子どもを問わず、すべての人に得意不得意がある。それぞれの個性や特性を認め合い、みんなが暮らしやすい社会の形を今回見た気がした。前回定例会での学校訪問の振り返りからも、委員各位から大変ありがたい発言を多くいただいた。来年度から大野市総合計画後期計画が始まる。魅力ある学校づくりを児童生徒も教職員も心身ともに、また社会的にも幸福感を感じられる「ウェルビーイングな学校づくり」へとレベルアップを図っていきたいと思っている。

### 【議事】

【教育長】議案第59号 令和7年12月第447回大野市議会定例会提出議案（補正予算案）について、事務局の説明をお願いします。

——<教育委員会事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第59号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】それでは、議案第59号について事務局の提案どおり承認する。

議案第60号 大野市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第60号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第60号について、事務局の提案どおり承認する。

議案第61号 大野市給食食材費高騰対策事業補助金交付要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第61号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第61号について、事務局の提案どおり承認する。

### 【付議事項】

なし

## 【その他】

【教育長】その他1) 12月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他1)については、以上とする。

その他2) 10月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他2)については、以上とする。

その他3) その他で、事務局から何かあるか。

【教育委員会事務局長】先程、教育長の重要事項説明に話が出ていた教育に関する大綱だが、来月の23日に総合教育会議を開かせていただいて、そちらで案をお示ししたいと思っている。

本年度、第6次大野市総合計画の後期基本計画の策定を進めており、大分終盤に入ってきている。それに基づき、教育に関する大綱も定め、今後、来年度からの5年間を計画期間とするものである。この大綱の中には、いつものこの3課の取組みの他に、文化、スポーツ、地域づくりも含めたものとさせていただきたいと考えているので、総合教育会議についてどうかよろしく願いしたい。

【教育長】策定は市長が行うということか。

【教育委員会事務局長】市長が定めるものである。

【教育総務課長】10月18日に開催した、閉校した中学校での備品販売会の結果について報告をさせていただく。

10月18日の午前中は旧尚徳中学校、午後は旧上庄中学校において、販売会を開催した。ともに体育館を受付場所または会計レジの場所として、品物は校舎の1～2階の教室や特別教室に置き、その場所に行き、欲しい物を持ってきていただいて、体育館で会計をするというような流れで開催させていただいた。

販売した品物の数は、売り上げた品目・点数ではなくて、販売の対象とした点数であるが、約5000点である。旧尚徳中学校で約3000点、旧上庄中学校で約2000点を用意させていただいた。主な品物としては、事務机や椅子、トランペットやギター、鉄琴などの楽器、技術用のカンナだとか家庭科用の食器、理科備品のピーカーやプラスチックなどもあった。

結果についてだが、来場者数は約1000人であった。旧尚徳中学校で約600人、旧上庄中学校で約400人であった。売り上げの金額は、両校合わせて119,450円、約12万円であった。内訳は、旧尚徳中学校の方が55,180円、旧上庄中学校の方が64,270円であった。主な売上品目としては、事務用の机や椅子、生徒用の机や椅子、音楽備品、理科備品がよく売れた。反対に、スチール棚や食器など重い商品はあまり売れなかった。

お客様の声としては、「新聞を見て福井市から来た」という方がいらっしゃった。他に、「生徒の机や椅子が懐かしい」という声や、「学校の卒業生で、久しぶりに校舎に入れただけでも良かった」という声もあった。また、ほとんどの

品物を10円とか100円で販売したので、「こんなに安くて驚いた」という声もあった。「いろいろな商品を見て歩くだけでも楽しかった」というふうなお声もいただいたので、喜んでいただけて良かったと思うのと、残っている備品の有効活用に少しでも繋げることができて良かったと思っている。

【こども支援課長】社会福祉法人いなやま保育園に対する指導監査について、情報共有をさせていただく。

去る11月6日に、株式会社の破産を受けて、社会福祉法人いなやま保育園に対する社会福祉法に基づく指導監査を実施した。これは、社会福祉法人が運営するいなやまこども園といなほこども園における教育保育の安定した運営に懸念があるため、状況確認を行ったものであり、社会福祉法人自体の財務状況の確認、また理事会、評議員会における意思決定状況の確認、保育の質と職員体制の確認について、理事長から聞き取りを行った。

その結果、株式会社と社会福祉法人とは別の法人であり、会計も別であること、また今回の株式会社の破産による影響はなく、社会福祉法人として引き続き2園において保育を継続していくという意向も確認したので、引き続き両園において保育をしていただくというような状況である。

【教育長】では、ただいま事務局から3点報告があったがいかがか。ご意見、ご質問等があればお願いしたい。

——<意見・質問なし>——

【教育長】では、委員のみなさまから何かあったらお願いしたいがよろしいか。では、長時間にわたり慎重に審議いただき感謝申し上げます。

#### 【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会11月定例会を閉会する。

午後4時00分終了

令和7年11月12日

---

(松田委員)

---

(羽生委員)